「AICS」報告書改訂のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

この度、検査提携先(味の素株式会社)より、AICS®(アミノインデックス®がんスクリーニング)報告書改訂の連絡がありましたのでご案内申し上げます。

何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬白

記

《検査項目》 〔3791〕 AICS(男性)

(3797) AICS (女性)

《変 更 日》 平成 29年12月1日(金)報告分より

《変更内容》 詳細は裏面をご覧ください。



【報告書の改訂点】

従来版では、「全てのがんの有病率(約1/1000)を1とした場合の、がんである可能性」を表して いたのに対し、改訂版では「各種がんの罹患率を1とした場合の、がんである可能性」に変更する ことで、がん種に即したより正確な説明ができるようになります。

- ① ランク別に示した10,000人中のがんである可能性の人数、および注釈の文言を変更し ます。(表面)
- ②解説の文言、および表中の数値を変更します。(裏面)
- ③ 表中に罹患率を表示します。(裏面)

表面

【従来】



※各ランク内において人数の幅があるのは、AICS®では感位によってがんである可能性が異なるためです。
※一般的に、10,000人に約10人が、がんであると言われています。



【新】



※各ランク内において人数の幅があるのは、AICS®では部位によってがんである可能性が異なるためです。

裏面

【従来】

●各ランクでのがんである可能性【倍率】 低い がんである可能性 高い				
ランク分類		ランクA	ランクB	ランクC
AICS値 ^{項目} がん種		0.0~4.9	5.0~7.9	8.0~10.0
AICS(胃)	胃がん	1/3,200[0.3倍]	1/625[1.6倍]	1/98[10.2倍]
AICS(肺)	肺がん	1/2,963[0.3倍]	1/536[1.9倍]	1/111[9.0倍]
AICS(大腸)	大腸がん	1/2,000[0.5倍]	1/789[1.3倍]	1/122[8.2倍]
AICS(膵臓)	膵臓がん	1/3,478[0.3倍]	1/789[1.3倍]	1/86[11.6倍]
AICS(前立腺)	前立腺がん	1/2,222[0.5倍]	1/469[2.1倍]	1/156[6.4倍]
AICS(乳腺)	乳がん	1/1,509[0.7倍]	1/556[1.8倍]	1/250[4.0倍]
AICS(子宮・卵巣)	子宮がん・卵巣がん	1/4,000[0.3倍]	1/682[1.5倍]	1/86【11.6倍】

-般の方が、がんである確率(有病率)を10,000人に10人(1/1000)とした場合の、がんである可能性 出典:岡本直幸:人間ドック 26(3):454-466(2011)を改変 味の素株式会社共同研究プロジェクト 提供

【新】



各種がんの罹患率を基にした場合の、がんである可能性

上の表は、がん種ごとに、現在がんであるおよその確率をランク別に示したものです。例えばAICS(胃)では、 ランクAでは3,088人に1人が、ランクBでは603人に1人が、ランクCでは95人に1人が、胃がんであることを

- 【 】内は各種がんの罹患率を1とした場合の、がんである倍率を示しています。
- 罹患率は、2012年の全国年齢階級別推定罹患率(出典:国立がん研究セン 罹患データ(1975年〜2012年))に基づき、%表記に換算しています。

上の表は、がん種ごとに、がんであるおよその確率をランク別に示したものです。一般的に、10,000人に 約10人(約0.1%)が、がんであると言われています。例えばAICS(胃)では、胃がんの有病率(一般の方が 胃がんである確率)を10,000人に10人とした場合に、ランクAでは3,200人に1人が、ランクBでは625人に1人が、ランクCでは98人に1人が、胃がんであることを示しています。

^{【 】}内は一般の方の有病率を1とした場合の、がんである倍率を示しています。